

2026

# 社協だより 5

NO.338

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —

## 福祉団体親善スポーツ大会

3月26日（木）開催！

今年の種目はポッチャ！  
町内の福祉関係団体等110  
名が混合チームで優勝を  
目指しました。白熱した試合  
が繰り広げられ、競技を通  
じて親睦を深めました。



令和7年度福祉団体親善スポーツ大会



社会福祉法人  
益城町社会福祉協議会



# 事務所移転のお知らせ

5月7日（木）から新事務所へ

益城町社会福祉協議会の事務所が左記のとおり移転します。ご不便をおかけしますが、今後も変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

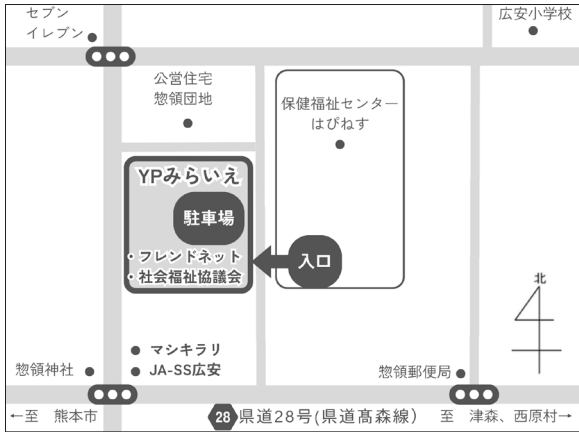
【移転日】令和8年5月7日（木）

【新住所】〒861-2233

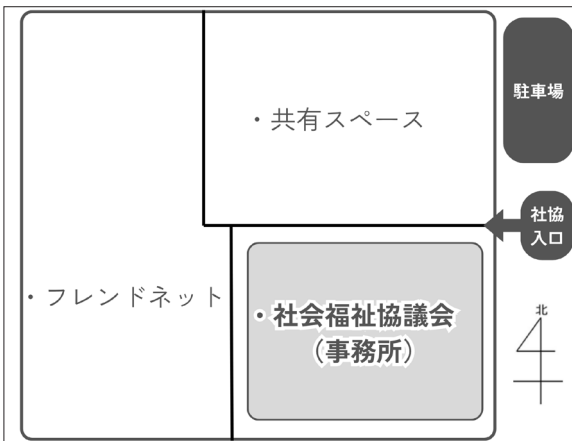
益城町惣領1476-1

学びと支え合いの複合施設  
YPみらいえ(第2幼稚園跡地)

※電話・FAX番号に変更ありません。



新事務所地図



施設内配置図



3月18日に落成式が執り行われました

## 令和7年度の実績

### 【収入の部】

	項目	金額
1	前年度繰越金	856,536円
2	事務費交付金	335,807円
3	事業費交付金	319,907円
4	雑収入	2,159円
5	合計	1,514,409円

### 【支出の部】

	項目	金額
1	小地域活動配分金 (68行政区)	319,815円
2	団体助成	170,000円
3	災害救護 (車両関係)	96,990円
4	事務費	3,520円
5	次年度繰越金	924,084円
6	合計	1,514,409円

## 赤十字運動

5月は赤十字運動月間です

地域の皆様には、昨年度も赤十字事業への温かいご支援をいただき、ありがとうございました。お寄せ頂いた会費や寄付金は、災害時の被災者救護活動や地域の救急講習などに活用しています。

1月の「益城町総合防災訓練」には、多くの住民の皆さまにご参加いただきました。当日は災害時の活動紹介パネル展示も行い、「共助（助け合い）」の大切さを改めて共有する機会となりました。

こうした活動の積み重ねが、いざという時の地域の力につながります。今年度も引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



町総合防災訓練での周知活動の様子

# 菊陽ボランティア交流会

## 2つの傾聴ボランティア団体が交流会を開催

地域で活動する傾聴ボランティア「ごきげんコールの会」（菊陽町）と「傾聴きげんコールの会」（菊陽町）と「傾聴ボランティアましき」が3月12日に交流会を行いました。

「ごきげんコールの会」は、主に利用者の安否確認のために電話で傾聴を行っているのに対し、「傾聴ボランティアましき」は施設などを訪問して、対面で傾聴を行っています。活動のあたりは異なりますが、同じ傾聴ボランティアとして当日は両団体から25名が参加し、日頃の活動を感じていることや工夫している点、悩みなどを語り合いました。

参加者からは「他の団体の取り組みを

知り、視野が広がった」「悩みを共有できて安心した」「明日からの活動の励みになった」といった声が聞かれ、終始あたたかな雰囲気になりました。

今回の交流会を通して、両団体は「地域の孤立を防ぎ、誰もが安心して話せる場をつくる」こと、そして「活動を長く続けるために利用者を増やすことや、何よりボランティアをしている自分たちが楽しむことが大切」という共通の思いを改めて確認しました。今後も連携を深めながら、地域に寄り添う活動を続けていきます。



交流会に参加された皆さん



活発な意見交換が行われました

# 認知症サポーター養成講座

## 働く現場から広がる支え合いの輪

地域の皆さんや事業所の方々から認知症について正しく理解し、支え合いの輪を広げることが目的に、3月に計3回の「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

まず、11日には、生協くまもと熊本東支所で配送業務を担当されている方を対象に実施し、地域での見守りの大切さを共有しました。続く15日には、九州産交バス株式会社木山営業所で開催。公共交通の最前線で働く皆さんに、認知症の方への適切な声かけや対応について学んでいただきました。そして30日には、生協くまもと本部で主にコールセンター業務

をされている方へ講座を行い、電話での対応の仕方について理解を深めていただく貴重な機会となりました。こうした様々な拠点での開催を通じて、今年も多くの「認知症サポーター」が誕生しました。今後も誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指し、講座を開催してまいります。



3.11 生協くまもと（東支所）で受講された皆さん



3.15 九州産交バス（株）木山営業所で受講された皆さん



3.30 生協くまもと（本部）で受講された皆さん

# シルバー人材センター年度末報告会

## 令和7年度の活動を振り返り、新年度へ



昨年11月の奉仕作業の様子 新規会員募集中です！詳しい活動内容の確認でも歓迎です！お気軽にご連絡ください！

今年度も各班ごと4日に分け開催しました。報告会では、センターの活動目的や理念を改めて確認した上で、年間の活動を振り返りました。安全委員からも、活動報告と来年度の安全対策・事故報告について説明し、事故防止に向け「何度も繰り返し伝える事が重要」と共有しました。報告会後は、意見交換会を行いました。作業をスムーズに進める方法や班内の連携の仕方、働きやすくなるための活発な話し合いが行われました。

今年度も会員同士で力を合わせ、シルバーパワー全開で町民の皆様喜んでいただける活動を目指します。

また、町内在住の概ね60歳以上の方を対象に会員を随時募集中です。庭の手入れや清掃、軽作業など、無理なく続けられる仕事などもあります。活動中の会員からは「仲間ができて毎日が楽しくなった」「自分の経験を地域で役立てることができて嬉しい」との声が届いています。

地域に貢献しながら、生きがいと仲間を見つけてみませんか。詳しくはお気軽にご連絡ください。

# 益城町社会福祉士連絡会

## 「誰もが自分らしく暮らせる町へ」私たちができること

3月19日、益城町保健福祉センターは、びねすにて、開催しました。当日は、26名の専門職が集まり、多様な視点から活発な意見交換が行われました。

今回のテーマは「精神疾患がある方への対応、家族の支援、支援につながりにくい方への関わり方」です。

はじめに、上益城地域振興局御船保健所保健予防課の千葉寛美氏をお招きし、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて」講話いただきました。

次に、役場福祉課障がい支援係の田中和慶氏と当協議会の遠山職員より現在取り組んでいる支援の事例発表が行われま

した。

その後、グループワークでは、「すぐに解決できなくても、味方として寄り添い続けることが大切」「支援する側の心のケアも必要」といった、現場ならではの声が多く聞かれました。

益城町社会福祉士連絡会では、これからも地域福祉の推進と、誰もが自分らしく暮らせる益城町の実現を目指して、学びと活動を続けてまいります。



職種を超えた意見交換が行われました



グループごと現場での経験や悩みを共有

# 社協情報

## ◇シルバー人材センター料金改訂

口頃からシルバー人材センターを利用いただき、心より感謝申し上げます。この度、諸経費の高騰及び最低賃金の改定等により、令和8年8月作業分から料金の見直しを行う事となりました。今後とも変わらぬご愛顧とご理解を賜ります様、宜しくお願いたします。



ご依頼お待ちしております！

## 作業単価表（令和8年作業分より）

	R8.4～R8.7まで	R8.8～
除草・農作業など	950円	1,100円
草刈・剪定	1,100円	1,320円
事務手数料	公共 15%	20%
	一般 15%	

## ◇シルバー人材センター会員募集

事前予約制の入会説明会を随時開催しています。事前にご連絡ください。

日時／随時（平日9時～16時）

場所／ＹＰみらいえ内 事務所

住所（益城町惣領1476の1）

問／シルバー人材センター

☎096-289-6092



仲間同士で楽しくレクもしています！

## ◇CSW

「コミュニティソーシャルワーカー」

「コミュニティソーシャルワーカー」は、どこに相談して良いかわからない困りごとや、制度の狭間にある悩みごとの解決を目指す、地域の身近な相談員です。「高齢」「障がい」「子ども」「生活困窮」といった分野の壁を超え、複雑に絡み合った課題も包括的に受け止め、ご本人やご家族の思いに寄り添いながら、解決の糸口を一緒に探します。ご相談は左記までご連絡ください。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566



## ◇もの忘れ相談室

「最近、同じことを何度も聞くようになった」「約束をすっかり忘れてしまう」「このもの忘れは年齢のせい？それとも...」「こうした不安を抱えていますか。ご本人はもちろん、ご家族の「気になるけれど、どこに相談していいかわからない」というお声もよくいただきます。

もの忘れ相談室では、認知症についての心配ごとやお悩みを、しっかりとお聴きします。「まだ受診するほどではないかも」と迷われている段階で構いません。お話を伺ったうえで、必要に応じて、その方の状況にあったサポートと一緒に考えます。

予約時間帯／①13時30分～②14時30分～

③15時30分～

場所／役場1階相談室C

問／地域福祉課

☎096-214-5566

「ひとりで悩まず、まずはご相談ください」



## ◇心配ごと相談

町内の皆様の日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の場合はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

場所／役場1階相談室D

住所（益城町宮園702）

※相談員は左記の表をご覧ください。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

※相談員は変更になる場合があります。

日程	専門相談員	相談員	
5月6日（水）	憲法記念日 振替休日【開設なし】		
5月13日（水）	松尾英美 （司法書士）	清水志保美 （人権擁護委員）	徳山秀人 （民生児童委員）
5月20日（水）	松尾 一 （行政相談委員）	林田由里子 （人権擁護委員）	福永義文 （民生児童委員）
5月27日（水）	松尾 一 （行政書士）		渡辺千恵子 （民生児童委員）
6月3日（水）	松尾英美 （司法書士）		高本照美 （民生児童委員）

ー つながる地域・住みよいまち ー

# 地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ、地域の人々が楽しく集える場づくりが盛んに行われています。また、介護予防や閉じこもり防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動に取り組んでいます。

## 市ノ後サロン青空



参加される皆さん、明るく元気で、毎回活発に活動されています。

開催日/毎月1日  
時間/10時00分から  
場所/市ノ後公民館



みんなで笑顔いっぱいの「ハイ、チーズ！」

## 惣領2町内ふれあい会



紙芝居や演奏会などが開催されており、笑顔あふれる楽しいサロンです。

開催日/毎月第4木曜日  
時間/10時00分から  
場所/惣領2町内公民館



紙芝居、演奏会、みんなで夢中になりました！

## 地域サロン協力員 交流会・説明会



2月28日(土)保健福祉センター「はぴねす」にて開催しました。サロン代表者・協力員合わせて101名が参加しました。

前半は、櫛島サロンの鋤野さん、平田上・中サロンの西坂さんから、地域の紹介やサロンの様子、日頃の実践活動について発表していただきました。続くグループワークでは、各サロンで独自に取り組んでいることや、今後やってみたいことなどについて話し合い、活発な意見交換が行われました。

後半では、サロン運営に関する報告方法や助成金の申請手続きについて説明を行いました。



グループワークでの意見発表の様子

2026

5

NO.338

発行 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会  
会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470

益城町保健福祉センター「はぴねす」内

TEL 096-214-5566 FAX 096-214-5567

ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>



MASHIKISHAKYO

インスタ  
はじめました